

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名 No. 630101 農業経営基盤強化事業		主管課名 産業課								
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち								
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち								
		基本事業	農業経営基盤の強化								
	(1)事業の概要										
	農業経営の安定を図るため、効率的、安定的な経営の実現と新時代の担い手農家の育成を図る。法人化された意欲と能力のある担い手農家の確立を図る。により、荒廃農地の削減や安全で安心な農業生産物の確立を図る。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
	・ 認定農業者利用集積促進事業補助金 ・ 農事組合法人運営費補助金 ・ 農地集積推進事業補助金など			名称							
				農地面積							
				単位							
				ha							
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			(農)ファームズ三好や(農)夢の実ファームみよし、(農)町内会などの担い手を中心に、遊休農地や担い手の居ない農地の集積を図った。								
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
不耕作となっている遊休農地			名称								
			遊休農地面積								
			単位								
ha											
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
担い手農家への土地利用集積を図る			名称								
			認定農業者へ集積された農地面積の累計								
			単位								
ha											
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
農地の利用集積を図り、耕作放棄地の解消に努め経営基盤の強化を行う			名称								
			農用地内耕作放棄地面積								
			単位								
			ha								
認定農業者数			単位								
人			認定農業者の利用権設定面積								
ha											
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値			
(5)の活動指標		ha	899.8	864	860	855	850	845			
(6)の対象指標		ha	23.6	17.1	13	10	7	4			
(7)の成果指標		ha	226	243	253	265	277	289			
(8)の結果の成果指標		ha	9.7	6.5	6	5	4	3			
		人	28	29	30	31	32	33			
		ha	201	220	225	230	235	240			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	01	目	01
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	2,297	2,346	7,480	10,232	11,047	7,250			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	2,500	2,500	2,500	2,500		
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0	0	0		
		一般財源	千円	2,297	2,346	4,980	7,732	8,547	4,750		
人件費B		千円	4,204	4,559	4,559	4,559	4,559	4,559			
正職員従事時間×人数		時間×人	408×3	408×3	408×3	408×3	408×3	408×3			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	6,501	6,905	12,039	14,791	15,606	11,809			
単位あたりコスト		千円/ ha	275	404	926	1,479	2,229	2,952			
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630101 農業経営基盤強化事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	かなり以前 から		耕作放棄地の解消、農地の集団化、連担化を図る必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
農家の兼業化が進み、遊休農地や荒廃農地が目立つようになったため。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し農家の兼業化が進み、遊休農地や荒廃農地が目立つようになった。	
変化している		内容	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					この事務を行う根拠又は理由	農業経営基盤強化促進法及び農地法	
					理由	農地集団化、耕作放棄地の解消を図るため	
					内容		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由		
			結びつかない	→	理由		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容	
			できない	→	縮小		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
		できない	→	絞込み			
			→	拡充			
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容			
		多少影響がある					
		影響はない					
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	担い手農家への利用集積の推進及び「援農ネットみよし」修了生の農業参入により、成果の向上が期待できる		
	1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない					
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名			
		ない				庁内事業	類似事業との再編の可能性
			→	ある	内容		
			→	ない			
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
		ない	→	内容			
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
		ない	→	内容			
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容		
		ない				→	検討が必要
		受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	市内の農用地や農業施設は、将来にわたって市民の安全で安心な食料等生産の土地でもあり、自然水害での洪水調整池や市民に安らぎを与えてくれる貴重な景観緑地でもある。市民にとってかけがえのない限られた財産であり、農地及び農業施設を永く維持保全するために、耕作・生産・管理できる組織等の育成は極めて重要である。そこで、市内の農用地の有効利用を図るなどの農業支援制度を確立する。					

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業の現状(DO)	事務事業名	No. 630201	県土地改良事業団体連合会事業				主管課名	産業課													
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	竹谷 好裕													
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち																		
		基本事業	農業生産基盤の整備																		
(1)事業の概要																					
前年度実績の県営・団体営の各事業費に対して、連合会定款による負担率にて負担金を納入する。(定款第13条)						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)															
県土連本部 県営事業 負担率1.3/1,000 団体営事業 負担率4.0/1,000 豊田支会 県営事業 負担率1.0/1,000 団体営事業 負担率4.0/1,000						<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>事業量</td> <td>箇所</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>				名 称	単 位	事業量	箇所							その指標	
名 称	単 位																				
事業量	箇所																				
その指標																					
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		土地改良事業の施工事業量について、負担金の対象となる前年度事業費の確認を行い愛知県土地改良事業団体連合会に対し負担金の支払事務を行った。																			
28年度計画	前年と同様 変更あり	▼	変更内容																		
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)															
事業費						<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>土地改良事業費</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>				名 称	単 位	土地改良事業費	千円								
名 称	単 位																				
土地改良事業費	千円																				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)															
土地改良事業工事施工の技術指導により経費削減を図る。						<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>実務指導</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>				名 称	単 位	実務指導	回								
名 称	単 位																				
実務指導	回																				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)															
農作業効率化のため圃場整備を進め、土地改良施設の保全管理を行う。						<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>農地整備率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>				名 称	単 位	農地整備率	%								
名 称	単 位																				
農地整備率	%																				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																					
指標	年度	単 位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値													
(5)の活動指標		箇所	2	2	2	3	3	3													
(6)の対象指標		千円	98,000	98,000	40,338	149,000	260,000	266,000													
(7)の成果指標		回	2	2	2	2	2	2													
(8)の結果の成果指標		%	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9													
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	06	項	01	目	05									
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値													
事業費(決算又は予算額)		単 位	534	265	123	413	454	468													
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0													
		県支出金	千円	0	0	0	0	0													
		地方債	千円	0	0	0	0	0													
		その他	千円	0	0	0	0	0													
		一般財源	千円	534	265	123	413	454	468												
人件費 B		千円	1,374	1,490	1,490	1,490	1,490	1,490													
正職員従事時間×人数		時間×人	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2													
正職員以外の人件費		千円																			
その他費用 C		千円																			
トータルコストA+B+C		千円	1,908	1,755	1,613	1,903	1,944	1,958													
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 箇所	0	0	0	0	0	0													

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 630201 県土地改良事業団体連合会事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 愛知県土地改良事業団体設立の昭和33年 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  特に課題・意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  愛知県土地改良事業団体連合会設立に伴い、土地改良事業の適正な運営を行うため会員となり、この事務事業（定款第13条）を開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している内容 農地転用による受益地の減少	

3 評価（SEE） 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 土地改良法 この事務を行う根拠又は理由	みよし市内における土地改良事業施行に必要な技術指導その他の援助が受けられるため、この事業は必要である。		
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	計画的に事業実施を行っており急激的な向上は出来ない。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持

平成28年度(27年度実施分)事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成28年10月31日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名	No. 630203	土地改良補助事業				主管課名	産業課			
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	竹谷 好裕			
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち								
		基本事業	農業生産基盤の整備								
	(1)事業の概要										
	・維持管理適正化事業債務負担金(35.37.39期生) 市負担25% ・県管畑地帯総合土地改良事業債務負担金 市負担20% ・土地改良事業補助金 市補助60% ・維持管理事業(県費)補助金 市補助20% ・土地改良事業(かんがい排水整備)補助金(ため池診断計画0%・耐震整備25%) ・県管ため池耐震用水管等特別対策事業補助金 市補助80% 採択申請 市補助100% ・県管特定農業用水管基礎調査工事補助 市補助12%					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)					
						名称		単位			
						申請件数					
						その指標					
	(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		みよし土地改良区からの補助金申請箇所について、現地踏査・測量及び設計等の確認を行い、申請に不具合がないかを確認した上で、申請に基づき、みよし土地改良区に対し補助金の支払を行った。県管事業について県からの負担金請求について、事業の妥当性等の確認を行い負担金の納付を行う。								
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
事業量					名称		単位				
					土地改良事業		箇所				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
土地改良施設の整備・営農の簡素化。					名称		単位				
					事業費		千円				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
農作業効率化のため圃場整備を進め、土地改良施設の保全管理を行う					名称		単位				
					農地整備率		%				
					維持管理事業等実施箇所		箇所				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値			
(5)の活動指標		件	5	6	6	6	6	6			
(6)の対象指標		箇所	5	6	6	6	6	6			
(7)の成果指標		千円	13,277	25,437	35,898	47,416	49,547	49,742			
(8)の結果の成果指標		%	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9	82.9			
		箇所	42	20	20	20	20	20			
(10)予算費目											
会計		01 一般会計				款	06	項	01	目	05
(11)コスト											
事業費(決算又は予算額)		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	53	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	13,276	25,939	34,025	41,416	43,547	43,802			
	人件費B	千円	6,182	6,704	6,704	6,704	6,704	6,704			
正職員従事時間×人数		時間×人	900×2	900×2	900×2	900×2	900×2	900×2			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	19,458	32,643	40,782	48,120	50,251	50,506			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/箇所	3,892	5,441	6,797	8,020	8,375	8,418			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No. 630203	土地改良補助事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	みよし土地改良区発足当時 から		特に課題・意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
みよし土地改良区の運営開始に伴い、同施設の維持管理整備のために開始された。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し施設の老朽化が進んでおり維持管理の必要箇所が増大している。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務 →	根拠法令	土地改良法、地方財政法		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	この事務を行う根拠又は理由	みよし市内のため池、農道や排水路等の適正な維持更新を行うためには、この事業が必要である。
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない →	理由又は内容		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない →	理由又は内容		一定の成果は達成されておりこれを維持する。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない →	内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない →	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 630301	産業フェスタみよし実行委員会補助事業				主管課名	産業課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	加藤 雅也				
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち									
		基本事業	地産地消の推進									
	(1)事業の概要											
	・市民に対する市内産業の周知事業の一環として、農工商業者が一 堂に会し地場産物の販売やイベントを実施する。併せて、広く市民 に友好提携市町の産業を知っていただく機会として、提携市町の物 産展を開催する。その実施主体である実行委員会に対し、開催経費 を補助する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単位			
							来場者数		人			
							参加団体		団体			
							その指標					
(27年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		11月第一日曜日にふれあい広場などで農業まつり、商工まつり、子ども会まつりを開催し展示即売・模擬店を実施。										
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民 参加団体						名 称		単位				
						人口		人				
						参加団体		団体				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
・多くの市民に来場してもらい、市内の産業を周知する。 ・地場産物のPRを通して、地産地消を推進する。 ・提携市町の産業・特産物を市民にPRする。 ・より多くの団体の参加を促す。						名 称		単位				
						来場者数/人口		%				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
安全な地元農作物の地域内消費を増やす						名 称		単位				
						愛知県産品目数の割合(愛知県産品目数/全品目数)		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値				
(5)の 活動指標		人	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000	36,000				
		団体	97	94	100	100	100	100				
(6)の 対象指標		人	59,885	60,365	60,710	61,056	61,401	61,744				
		団体	100	94	100	100	100	100				
(7)の 成果指標		%	60	59	59	58	58	58				
(8)の結果の 成果指標		%	64.2	51.4	50	50	50	50				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	06	項	01	目	01
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	6,855	6,673	7,325	7,500	7,500	7,500				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	6,855	6,673	7,325	7,500	7,500	7,500				
人件費B		千円	4,686	3,894	3,894	3,894	3,894	3,894				
正職員従事時間×人数		時間×人	270×5	344×3	344×3	344×3	344×3	344×3				
正職員以外の人件費		千円	50	50	50	50	50	50				
その他費用C		千円	197	137	137	137	137	137				
トータルコストA+B+C		千円	11,738	10,704	11,356	11,531	11,531	11,531				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/団体	117	114	114	115	115	115				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630301 産業フェスタみよし実行委員会補助事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和50年代 から			<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント会場（緑と花のセンターふれあい広場）の整備</li> <li>・来場者の安全対策と会場近隣道路の路上駐車対策</li> </ul>		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
市内の産業を市民に周知するため。						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し 景気低迷の状況が続き働き手も高齢化してきている。			
変化している			変化し 内容			

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務	→	根拠法令	産業フェスタみよし実行委員会規約		
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく	→	理由	この事務を行う根拠又は理由	市内の各産業の団体関係者が市内の産業を市民に周知し、調和のとれた産業の発展を図るため。
		結びつかない	→	理由			
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる	→	内容	拡大	
		できない	→	内容	縮小		
		(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる	→	内容	追加	
		できない	→	内容	拡充	絞込み	
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容		このイベントを通して市民が市内の産業を知っていただく機会となっている。
		多少影響がある	→	理由又は内容			
影響はない	→	理由又は内容					
有効性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		・来場者への安全対策の強化。 ・イベント会場の維持管理。 ・展示販売内容の充実及び会場レイアウトの工夫。	
	1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容			
	できない	→	理由又は内容				
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	ある	内容	
	ない	→	類似事業との再編の可能性	ない	内容		
	ある	→	類似事業名				
	ない	→	類似事業との再編の可能性				
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある	→	内容			
	ない	→	内容				
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある	→	内容			
ない	→	内容					
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		現状で適正	
	ない	→	内容			検討が必要	
受益者がいない	→	内容					

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						



平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名 No. 630302		さんさんの郷イベント実行委員会補助事業				主管課名	産業課					
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	加藤 雅也					
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち										
		基本事業	地産地消の推進										
	(1)事業の概要												
	・緑と花のセンターを活用した市民間の活発な交流事業を通して、地産地消事業の推進を図ることを目的としたイベントを実施する。その実施主体である実行委員会に対し、開催経費を補助する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
							名称	単位					
							来場者数	人					
							その指標						
	(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		農園利用者、地域市民及び農業者団体関係者等により組織する「さんさんの郷イベント実行委員会」に対し補助金を交付し、イベント(ふれあいフェスタ)を年1回開催する。										
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容											
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
市民参加団体						名称			単位				
						その指標						人口	人
												その指標	
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
より多くの市民に緑と花のセンターを知っていただくとともに、地域間交流を図る。地場産物の提供を通して、地産地消を推進する。						名称			単位				
その指標						農産物を購入した人/参加者数						%	
						その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図)												(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)	
緑と花のセンターへの理解を深める。地場産物を知っていただき、地場産物の消費拡大を図る。						名称			単位				
その指標						愛知県産品目数の割合						%	
						その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値					
(5)の活動指標		人	1,200	16,000	1,600	1,600	1,600	1,600					
(6)の対象指標		人	59,885	60,365	60,710	61,056	61,401	61,744					
		団体	25	45	50	50	50	50					
(7)の成果指標		%	70	70	70	70	70	70					
(8)の結果の成果指標		%	64.2	51.4	50	50	50	50					
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	06	項	01	目	08	
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単位	1,239	1,273	1,400	1,400	1,400	1,400					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0	0					
	一般財源	千円	1,239	1,273	1,400	1,400	1,400	1,400					
人件費B		千円	1,649	2,765	2,765	2,765	2,765	2,765					
正職員従事時間×人数		時間×人	160×3	243×3	243×3	243×3	243×3	243×3					
正職員以外の人件費		千円	0	50	50	50	50	50					
その他費用C		千円		40	40	40	40	40					
トータルコストA+B+C		千円	2,888	4,078	4,205	4,205	4,205	4,205					
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0					
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/団体	116	91	84	84	84	84					
		千円/											

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630302 さんさんの郷イベント実行委員会補助事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成14年 から			<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者の確保</li> <li>・イベント内容の見直し</li> </ul>		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
農業者の収穫祭として実施した。						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない						
変化している			変化した内容			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					この事務を行う根拠又は理由	さんさんの郷イベント実行委員会規約	
						イベント開催により市民交流の活性化を促進させる。	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
					拡大		
					縮小		
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容				
	できない	→					
						追加	
			拡充				
			絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容	市民交流の活性化を促進させる場なくなる。			
	多少影響がある	→					
	影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	軽トラ市を充実させ市民交流・地場産物の活性化を図る			
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	農産物の直売			
	ない	→				類似事業との再編の可能性	ある
				ない			
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない	→					
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
	ない	→					
						現状で適正	
			検討が必要				
			受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 630401 市町村栄養改善事業	主管課名	健康推進課											
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち	課長名	松谷 幸市										
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち												
		基本事業	食育の推進												
	(1)事業の概要														
	地域における生涯を通じた食育推進の担い手として、食生活改善推進員の養成及び育成を行い、地域の健康づくり活動を進める。		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)												
	地域ボランティア組織「みよし市食生活改善推進協議会」に補助金を交付し、健全な食生活を実践することができる食育活動の取り組みに対し支援を行う。		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>食生活改善推進員養成教室開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>受講者のべ人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>みよし市食生活改善推進協議会会員数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>			名 称	単 位	食生活改善推進員養成教室開催回数	回	受講者のべ人数	人	みよし市食生活改善推進協議会会員数	人	その指標	
	名 称	単 位													
	食生活改善推進員養成教室開催回数	回													
	受講者のべ人数	人													
みよし市食生活改善推進協議会会員数	人														
その指標															
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		養成教室を開催し、修了してみよし市食生活改善推進協議会に入会した会員が実施する食育推進活動に対し、支援を行う。													
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容													
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)													
健康と食生活の改善に関心のある市民 住民 みよし市食生活改善推進協議会会員		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>食生活改善推進員養成教室受講希望者</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>みよし市食生活改善推進協議会会員数</td> <td>人</td> </tr> </table>			名 称	単 位	食生活改善推進員養成教室受講希望者	人	人口	人	みよし市食生活改善推進協議会会員数	人			
名 称	単 位														
食生活改善推進員養成教室受講希望者	人														
人口	人														
みよし市食生活改善推進協議会会員数	人														
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)													
地域で食生活改善を行う食生活改善推進員になってもらう 正しい食生活に対する意識を高めてもらう 地区組織活動を実践し、正しい食生活を普及してもらう		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>食生活改善推進員養成教室修了者</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>推進員が活動した事業の参加者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>事業に参加した延べ会員数</td> <td>人</td> </tr> </table>			名 称	単 位	食生活改善推進員養成教室修了者	人	推進員が活動した事業の参加者数	人	事業に参加した延べ会員数	人			
名 称	単 位														
食生活改善推進員養成教室修了者	人														
推進員が活動した事業の参加者数	人														
事業に参加した延べ会員数	人														
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)													
食の大切さを知り、食を通じた人づくり、健康づくり、環境づくりを推進する		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>食育の普及に関する事業活動数</td> <td>事業</td> </tr> </table>			名 称	単 位	食育の普及に関する事業活動数	事業							
名 称	単 位														
食育の普及に関する事業活動数	事業														
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標															
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値							
(5)の活動指標		回	0	10	0	10	0	10							
		人	0	53	0	200	0	200							
		人	38	31	33	33	35	35							
(6)の対象指標		人	0	7	0	20	0	20							
		人	59,885	60,365	60,710	61,056	61,401	61,744							
		人	38	31	33	33	35	35							
(7)の成果指標		人	0	6	0	20	0	20							
		人	932	1,018	1,020	1,020	1,020	1,020							
		人	154	130	130	130	130	130							
(8)の結果の成果指標		事業	105	108	109	110	111	112							
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	02				
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値							
事業費(決算又は予算額)		単位	249	354	342	634	345	634							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0							
	その他	千円	0	0	0	60	0	60							
	一般財源	千円	249	354	342	574	345	574							
人件費 B		千円	1,511	1,763	1,767	1,767	1,767	1,767							
正職員従事時間×人数		時間×人	420 × 1	455 × 1	228 × 2	228 × 2	228 × 2	228 × 2							
正職員以外の人件費		千円	68	68	68	68	68	68							
その他費用 C		千円	75	78	67	67	67	67							
トータルコスト A+B+C		千円	1,835	2,195	2,176	2,468	2,179	2,468							
単位あたりコスト		千円/ 人		314		123		123							
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人	0	0	0	0	0	0							
		千円/ 人	48	71	66	75	62	71							

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630401市町村栄養改善事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成8年度 から		会員の定着率が低く、協議会の規模拡大が見込めず、団体の活動範囲が広がらない。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
健康づくりを担うボランティアとして、食生活改善推進員を養成する必要があったため			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し	
変化している		食育基本法、食育基本計画の策定、特定健診・特定保健指導が開始された	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
				この事務を行う根拠又は理由	健康増進法、食育基本法
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
		できない	→		
		拡大	→		
		縮小	→		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→			
	追加	→			
	拡充	→			
	絞込み	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容		
	多少影響がある	→			
	影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	地域での食生活改善活動の支援を行うことで、より効果的な活動が期待できる	
	できない	→			
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	健康教育事業	
	ない	→	類似事業との再編の可能性	ある	
				内容	
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
	ない	→			
	現状で適正	→			
	検討が必要	→			
	受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名 No. 630403 食育推進事業		No. 630403 食育推進事業		主管課名 産業課																			
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち			課長名	原田 みすぎ																	
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち																					
		基本事業	食育の推進																					
	(1)事業の概要				(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																			
	・平成20年度に策定されたみよし市食育推進計画が平成25年度に計画期間(5年)の最終年度を迎えたため、計画の見直しを行い、新たに第2次みよし市食育推進計画を策定した。 ・今後は第2次食育推進計画に基づき、各種事業の進行管理を行う。				<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">食育推進会議</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td colspan="2">食育研究会</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td colspan="2">新規食育推進事業</td> <td>事業</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	食育推進会議		回	食育研究会		回	新規食育推進事業		事業	その指標		
	名 称		単 位																					
	食育推進会議		回																					
	食育研究会		回																					
	新規食育推進事業		事業																					
その指標																								
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)				・食育推進会議を開催し、食育推進計画に基づく105の事業の進捗状況の進行管理を行った。 ・食育推進計画の計画期間の経過にあたり、第2次みよし市食育推進計画の策定を行った。																				
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	第2次みよし市食育推進計画に基づく事業の進行管理を行う。																					
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																				
市民 園児・小中学生				<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">園児・小中学生</td> <td>人</td> </tr> </table>					名 称		単 位	人口		人	園児・小中学生		人							
名 称		単 位																						
人口		人																						
園児・小中学生		人																						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)				(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																				
食育という言葉の認知度を増やす 肥満者の割合を減らす				<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">食育に関する事業・活動数</td> <td>事業</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中学生(1年)の肥満者割合</td> <td>%</td> </tr> </table>					名 称		単 位	食育に関する事業・活動数		事業	中学生(1年)の肥満者割合		%							
名 称		単 位																						
食育に関する事業・活動数		事業																						
中学生(1年)の肥満者割合		%																						
(4)結果(上位基本事業の意図)				(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																				
食の大切さを知り、食を通して人づくり、健康づくり、環境づくりを推進する。				<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">食育普及に関する事業活動数</td> <td>事業</td> </tr> <tr> <td colspan="2">食生活改善推進委員協力人数</td> <td>人</td> </tr> </table>					名 称		単 位	食育普及に関する事業活動数		事業	食生活改善推進委員協力人数		人							
名 称		単 位																						
食育普及に関する事業活動数		事業																						
食生活改善推進委員協力人数		人																						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																								
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値																
(5)の 活動指標		回	1	1	1	1	4	1																
		回	1	1	1	1	4	1																
		事業	0	2	4	4	4	4																
(6)の 対象指標		人	59,885	60,365	60,710	61,056	61,401	61,744																
		人	7,547	7,507	7,507	7,507	7,507	7,507																
(7)の 成果指標		事業	105	108	109	110	111	112																
		%	4.2	5.6	4	3.5	3	2.5																
(8)の結果の 成果指標		事業	105	108	109	110	111	112																
		人	154	130	130	130	130	130																
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	01	目	01													
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値																
事業費(決算又は予算額)		単位	606	524	665	665	3,689	673																
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0																
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0																
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0																
	その他	千円	0	0	0	0	0	0																
	一般財源	千円	606	524	665	665	3,689	673																
人件費 B		千円	1,742	1,889	1,889	1,889	1,889	1,889																
正職員従事時間×人数		時間×人	169×3	169×3	169×3	169×3	169×3	169×3																
正職員以外の人件費		千円																						
その他費用 C		千円																						
トータルコスト A+B+C		千円	2,348	2,413	2,554	2,554	5,578	2,562																
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0																
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/人	0	0	0	0	1	0																

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630403	食育推進事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成19年度 から			食の大切さに対する認識が欠如している。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
平成17年度、食育基本法の制定、食育推進基本計画策定 平成18年度、愛知県食育推進計画策定				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化した内容		全国的に食育推進計画の策定が進んでいる

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治事務	→	根拠法令	食育基本法第18条			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由	この事務を行う根拠又は理由	市食育推進会議を設置し、食育の推進を図るため。	
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	拡大	縮小	
		できない	→	内容				追加
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる		→	内容	追加	
		できない	→	理由又は内容	食に対する意識が低下する			
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい			→	理由又は内容	食に対する意識が低下する
		多少影響がある	影響はない					
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？		できる	→	理由又は内容	全ての事業が実施されていないため	
できない								
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容			
ない	→	庁内事業	類似事業との再編の可能性			ない		
効率性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容	ない			
	ない							
公平性	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容	ない			
	ない							
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容	ない			
ない	→					検討が必要		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業 の 現状 (D O C)	事務事業名 No. 630501 農業団体育成事業		主管課名 産業課																	
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		課長名 原田 みすぎ															
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち																	
		基本事業	農業支援の推進																	
	(1)事業の概要																			
	・農業団体が実施するみよしの農業ふるさと活性化推進事業について支援する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																
	・都市近郊型農業確立団体 農業振興クラブ始め10団体 ・農業ふるさと振興団体 あいち豊田農業協同組合営農受託部会始め14団体			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td>事業数</td><td></td><td>件数</td></tr> <tr><td>認定農業者数</td><td></td><td>人</td></tr> <tr><td>農地面積</td><td></td><td>ha</td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	事業数		件数	認定農業者数		人	農地面積		ha	その指標		
	名 称		単 位																	
	事業数		件数																	
	認定農業者数		人																	
農地面積		ha																		
その指標																				
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		農業者団体への補助事業説明会の開催 1回 農業者団体からの補助金交付申請 申請内容の審査及び交付決定 農業者団体からの実績報告 補助金請求に基づく支払い																		
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容																		
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																	
市内の農業者団体 利用権設定農地 遊休農地			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td>農業者団体数</td><td></td><td>団体</td></tr> <tr><td>認定農業者の経営耕地面積</td><td></td><td>ha</td></tr> <tr><td>遊休農地面積(農振農用地区域内)</td><td></td><td>ha</td></tr> </table>		名 称		単 位	農業者団体数		団体	認定農業者の経営耕地面積		ha	遊休農地面積(農振農用地区域内)		ha				
名 称		単 位																		
農業者団体数		団体																		
認定農業者の経営耕地面積		ha																		
遊休農地面積(農振農用地区域内)		ha																		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																	
農業経営改善を図り認定農業者にする 作業効率を良くし、認定農業者の経営規模を拡大する 遊休農地を認定農業者に利用集積する			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td>認定農業者数</td><td></td><td>人</td></tr> <tr><td>認定農業者の平均経営耕地面積</td><td></td><td>ha</td></tr> <tr><td>遊休農地割合(遊休農地面積/農地面積)</td><td></td><td>%</td></tr> </table>		名 称		単 位	認定農業者数		人	認定農業者の平均経営耕地面積		ha	遊休農地割合(遊休農地面積/農地面積)		%				
名 称		単 位																		
認定農業者数		人																		
認定農業者の平均経営耕地面積		ha																		
遊休農地割合(遊休農地面積/農地面積)		%																		
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																	
農業経営の安定のため農業支援を行う			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td>営農対象事業数</td><td></td><td>件</td></tr> <tr><td>農業法人数</td><td></td><td>法人</td></tr> </table>		名 称		単 位	営農対象事業数		件	農業法人数		法人							
名 称		単 位																		
営農対象事業数		件																		
農業法人数		法人																		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																				
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値												
(5)の 活動指標		件数	25	20	17	17	17	17												
		人	28	29	30	31	32	33												
		ha	899.8	864	860	855	850	845												
(6)の 対象指標		団体	25	25	25	25	25	25												
		ha	226	243	253	265	277	289												
		ha	9.7	6.5	6	5	4	3												
(7)の 成果指標		人	28	29	30	31	32	33												
		ha	8.1	8.4	8.4	8.6	8.7	8.8												
		%	2.6	2	1.5	1.2	0.8	0.5												
(8)の結果の 成果指標		件	13	13	13	13	13	13												
		法人	6	7	8	9	10	11												
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	01	目	01									
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値												
事業費(決算又は予算額)		単位	2,866	2,877	3,632	3,632	3,632	3,635												
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0												
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0												
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0												
	その他	千円	2,238	2,423	2,159	2,159	2,159	2,159												
	一般財源	千円	628	454	1,473	1,473	1,473	1,476												
人件費B		千円	3,853	4,179	4,179	4,179	4,179	4,179												
正職員従事時間×人数		時間×人	374×3	374×3	374×3	374×3	374×3	374×3												
正職員以外の人件費		千円																		
その他費用C		千円																		
トータルコストA+B+C		千円	6,719	7,056	7,811	7,811	7,811	7,814												
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ 団体		269	282	312	312	312	313												
	千円/ ha		30	29	31	29	28	27												
	千円/ ha		693	1,086	1,302	1,562	1,953	2,605												

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 630501 農業団体育成事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成7年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 都市化の波と共に農業者人口が減少し、農業後継者や担い手農家の育成が急務の課題となってきたため。	・農業経営の改善・改革のための情報提供や支援が必要がある。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している内容 農業者人口や農業者団体が減少している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	ない みよし市の農業の活性化に必要なため。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	金額や人的支援を増加すれば可能	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持



平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 630502 米生産調整推進事業		主管課名 産業課										
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		課長名 原田 みすぎ								
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち										
		基本事業	農業支援の推進										
	(1)事業の概要												
	市町村単位で県から配分される、主食用水稲作付配分面積の達成及びそれに応じた転作目標面積を、農業集落の地域特性に応じた転作の推進及び農業生産団体等の転作推進事務経費を助成する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)									
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>水田面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td>生産組合数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	水田面積	ha	生産組合数	団体	その指標	
	名 称	単 位											
	水田面積	ha											
	生産組合数	団体											
その指標													
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		米の作付け配分と生産調整のための確認事務を行った。また、経営所得安定対策推進事務に係る補助金を市經由てみよし市地域農業再生協議会へ交付した。											
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容											
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)										
水稲の作付けされる面積			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>水稲作付け面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	水稲作付け面積	ha	その指標				
名 称	単 位												
水稲作付け面積	ha												
その指標													
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)										
米の生産調整の推進			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>水稲作付け面積/水稲作付け配分面積</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	水稲作付け面積/水稲作付け配分面積	%	その指標				
名 称	単 位												
水稲作付け面積/水稲作付け配分面積	%												
その指標													
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)										
農業経営の安定のための農業支援を行う			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>営農対象事業数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>農業法人数</td> <td>法人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	営農対象事業数	件	農業法人数	法人	その指標		
名 称	単 位												
営農対象事業数	件												
農業法人数	法人												
その指標													
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値					
(5)の活動指標		ha	466	466	466	466	466	466					
		団体	13	13	13	13	13						
(6)の対象指標		ha	254	248	248	248	248	248					
(7)の成果指標		%	93	90	100	100	100	100					
(8)の結果の成果指標		件	13	13	13	13	13	13					
		法人	6	7	8	9	10	11					
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	01	目	03		
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単位	3,648	3,062	3,985	3,985	3,985	3,985					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	1,282	774	1,382	1,382	1,382	1,382					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	166	155	103	103	103	103					
	一般財源	千円	2,200	2,133	2,500	2,500	2,500	2,500					
人件費B		千円	5,510	5,878	5,878	5,878	4,726	4,726					
正職員従事時間×人数		時間×人	423×3	423×3	423×3	423×3	423×3	423×3					
正職員以外の人件費		千円	1,152	1,152	1,152	1,152							
その他費用C		千円											
トータルコストA+B+C		千円	9,158	8,940	9,863	9,863	8,711	8,711					
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ ha	36	36	40	40	35	35						
	千円/												
	千円/												

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 630502 米生産調整推進事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和40年ごろから から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  日本人の食生活の変化と米の生産過剰から、米価と農家収入が減少したため、米の需給調整を行う必要が生じた。	年々増加する転作率の拡大により地域の農業者への理解が得られにくくなっている。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 生産調整の制度の大幅な見直しを実施される	

3 評価 (SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 ない この事務を行う根拠又は理由 「食料・農業・農村基本計画」及び「経営所得安定対策等推進事業実施要綱」	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	担い手農家に集約することで、生産調整の徹底や農作物の集団化が図られ、効率的な農業経営が期待できる
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容	

4 改革改善案 (PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

平成28年度(27年度実施分)事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成28年10月31日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名 No. 630503 地場産業振興事業		主管課名 産業課											
	この事務事業の位置		課長名 原田 みすぎ											
	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち												
	施策	効率的で安定的な農業を育むまち												
基本事業		農業支援の推進												
(1)事業の概要														
農業経営の安定を図るため、効率的、安定的な経営の実現と新時代の担い手農家の育成を図る必要がある。法人化することにより農地の集積の拡大や安全分野における農業生産物の確立を図ることにより荒廃農地の削減や安心意欲と能力のある担い手農業者を支援する。														
(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)														
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>補助事業の数</td> <td>事業</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					名称	単位	補助事業の数	事業						
名称	単位													
補助事業の数	事業													
その指標														
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)														
営農指導員の設置に対する補助 水稲減農薬栽培事業補助 農業機械の近代化に伴う借入金の利子補助 果樹減農薬栽培事業補助 6次産業化支援事業補助金 県地域農業振興事業補助金 地場産業振興事業補助金														
28年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容											
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)														
市在住の農家 市内の農業法人														
(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)														
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>市内の農家</td> <td>戸</td> </tr> <tr> <td>市内の農業法人</td> <td>法人</td> </tr> </table>					名称	単位	市内の農家	戸	市内の農業法人	法人				
名称	単位													
市内の農家	戸													
市内の農業法人	法人													
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)														
市内の農家・農業法人の農作物販売額の増加を促す														
(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)														
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>JA三好産直センター販売額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>グリーンステーション出荷額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>カントリーエレベーター出荷額</td> <td>千円</td> </tr> </table>					名称	単位	JA三好産直センター販売額	千円	グリーンステーション出荷額	千円	カントリーエレベーター出荷額	千円		
名称	単位													
JA三好産直センター販売額	千円													
グリーンステーション出荷額	千円													
カントリーエレベーター出荷額	千円													
(4)結果(上位基本事業の意図)														
農業経営の安定のための農業支援を行う														
(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)														
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>営農対象事業数</td> <td>件</td> </tr> </table>					名称	単位	営農対象事業数	件						
名称	単位													
営農対象事業数	件													
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標														
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値						
(5)の活動指標		事業	5	10	8	8	8	8						
(6)の対象指標		戸	1,048	1,007	1,007	1,007	1,007	1,007						
		法人	6	7	8	9	10	11						
(7)の成果指標		千円	253,120	262,742	262,742	262,742	262,742	262,742						
		千円	114,432	94,747	94,747	94,747	94,747	94,747						
		千円	131,774	148,256	148,256	148,256	148,256	148,256						
(8)の結果の成果指標		件	13	13	13	13	13	13						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	01	目	03			
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値						
事業費(決算又は予算額)		単位	40,887	13,905	21,540	33,792	7,014	7,014						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0						
	県支出金	千円	17,150	1,892	1,905	15,944	0	0						
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0						
	その他	千円	3,000	235	5,000	0	0	0						
	一般財源	千円	20,737	11,778	14,635	17,848	7,014	7,014						
人件費B		千円	2,741	2,972	2,972	2,972	2,972	2,972						
正職員従事時間×人数		時間×人	266×3	266×3	266×3	266×3	266×3	266×3						
正職員以外の人件費		千円	0	0										
その他費用C		千円												
トータルコストA+B+C		千円	43,628	16,877	24,512	36,764	9,986	9,986						
単位あたりコスト (トータルコスト/(6)の対象指標)	千円/戸	42	17	24	37	10	10							
	千円/法人	7,271	2,411	3,064	4,085	999	908							
	千円/													

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630503	地場産業振興事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	数十年前 から			農業経営の安定化のため新たな農業支援策や法人化が求められている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
地域農業の振興と農業経営の安定のため。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化し環境農業への配慮と安全・安心な農作物の生産及び経営の大規模化		

3 評価(SEE)	目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	特になし 世界でも最低レベルの食料自給率を向上させる必要があり、各市町村ごとに、地場産業の振興を図ることが必要である。		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	担い手の農家や農事組合法人等への利用集積により農地を集約することで、農作物の生産効率を上げることが可能となるため	
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
		(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	農業の担い手の確保と支援を行うと共に新規農業法人の設立を誘導する。					

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名	No. 630504	有害鳥獣捕獲事業				主管課名	産業課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	原田 みすぎ				
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち									
		基本事業	農業支援の推進									
(1)事業の概要												
鳥獣類による農作物への被害を防止するため、散弾銃・空気銃、アミ、箱罾を使用して有害鳥獣を捕獲する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						捕獲実施回数		回				
						農地面積		ha				
						その指標						
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		農作物の被害を受けている農家や団体から、被害報告と捕獲の依頼を受ける。 駆除依頼を基に有害鳥獣の捕獲許可を申請。 捕獲許可を受けた後、みよし猟友会へ捕獲の委託。										
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
農地 農振農用地						その指標		名 称		単 位		
								鳥獣捕獲許可区域面積		ha		
								農振農用地面積		ha		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
有害鳥獣による農作物被害を最小限に留める。 農作物被害を軽減し営農意欲を向上させる。						その指標		名 称		単 位		
								被害のない農地面積 / 鳥獣捕獲許可区域面積		%		
								遊休農地面積 (農振農用地区域内)		ha		
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
農業経営安定のため農業支援を行う						その指標		名 称		単 位		
								営農対象事業数		件		
								農業法人数		法人		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値				
(5)の活動指標		回	25	25	25	25	25	25	25			
		ha	899.8	864	860	855	850	845				
(6)の対象指標		ha	125	125	125	125	125	125	125			
		ha	725	640	639	638	637	636				
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100	100			
		ha	9.7	6.5	6	5	4	3				
(8)の結果の成果指標		件	13	13	13	13	13	13	13			
		法人	6	7	8	9	10	11				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	06	項	01	目	03
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	959	1,517	1,769	1,775	1,775	1,775				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	959	1,517	1,769	1,775	1,775	1,775	1,775			
人件費B		千円	718	779	779	779	779	779	779			
正職員従事時間×人数		時間×人	209 × 1	209 × 1	209 × 1	209 × 1	209 × 1	209 × 1	209 × 1			
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	1,677	2,296	2,548	2,554	2,554	2,554	2,554			
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ ha	13	18	20	20	20	20	20			
		千円/ ha	2	4	4	4	4	4	4			
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630504	有害鳥獣捕獲事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		かなり前	から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		有害鳥獣による農作物への被害が多いため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		変化していない 変化している	
		変化し住環境の変化により、有害鳥獣羽数は、増加傾向にある。		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 周辺に住宅地がある農地の有害鳥獣の捕獲が困難になっている。 効率的な有害鳥獣の捕獲方法への改善を図る必要がある。

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	なし 農作物の安定生産・供給に必要なため。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	一定の成果は達成しているので、これを維持する	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O )	事務事業名	No. 630505 農業用水管理費負担事業	主管課名	産業課							
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち	課長名	竹谷 好裕						
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち								
		基本事業	農業支援の推進								
	(1)事業の概要										
	愛知用水賦課金負担金 受益面積 668.8ha(26.4現在)		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)								
	1. 全市 負担金3,000円/ha 面積 668.8ha		名 称								
	2. 新屋・好上(曲がり池掛り) 負担金(54,500円-3,000円)/ha-500千円 面積 62.7ha		請求件数								
	みよし市利水委員会 委員17名(任期4年間:24.10.20~28.10.19) 愛知用水及び利水の活用による合理的かつ総合的な農業経営の改善を図る。		その指標								
	(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		4月下旬に愛知用水土地改良区から提出される経常賦課金徴収整理簿に記載された権利者(1,551件)及び地積(約686.4ha)の確認をし、愛知用水土地改良区からの請求に基づき支払い事務を行った。								
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)									
みよし市における農地		名 称									
その指標		農地面積									
その指標		単位									
その指標		ha									
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)									
農地の荒廃化を防止する 肥培管理又は営農を行ってもらう		名 称									
その指標		未耕作農地面積									
その指標		耕作面積									
その指標		単位									
その指標		ha									
その指標		ha									
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)									
農業経営の安定のため農業支援を行う。		名 称									
その指標		受益者数									
その指標		単位									
その指標		人									
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値			
(5)の活動指標		件	1	1	1	1	1	1			
(6)の対象指標		ha	922	918	918	918	918	918			
(7)の成果指標		ha	41	41	41	41	41	41			
		ha	881	877	877	877	877	877			
(8)の結果の成果指標		人	1,458	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	01	目	04
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	4,915	4,802	5,078	5,078	5,078	5,078			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	4,915	4,802	5,078	5,078	5,078	5,078			
人件費B		千円	1,717	1,862	1,862	1,862	1,862	1,862			
正職員従事時間×人数		時間×人	250×2	250×2	250×2	250×2	250×2	250×2			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	6,632	6,664	6,940	6,940	6,940	6,940			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ha	7	7	8	8	8	8			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630505農業用水管理費負担事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和42年度 から		特に課題・意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
愛知用水の建設に伴い農家負担の軽減を図るため開始された。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化した内容	
変化している		農地転用等により受益地が減少している。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					この事務を行う根拠又は理由	土地改良法	
						愛知用水建設時における協定の市負担分	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
				拡大			
				縮小			
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容				
	できない	→					
		追加					
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	理由又は内容				
		多少影響がある					
		影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	理由又は内容					
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない						
					一定の評価は達成されておりこれを継続する。		
効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	理由又は内容				
		ない					
		庁内事業	類似事業名				
		庁外事業	類似事業との再編の可能性	ある	内容		
				ない			
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	理由又は内容					
	ない						
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	理由又は内容					
	ない						
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	理由又は内容				
		ない					
		現状で適正					
		検討が必要					
		受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						



平成28年度(27年度実施分)事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成28年10月31日

1 事務事業の現状(DO)	事務事業名	No. 630506 農業用低圧ポンプ運営補助事業	主管課名	産業課									
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち	課長名	竹谷 好裕								
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち										
		基本事業	農業支援の推進										
	(1)事業の概要												
	みよし市内におけるポンプ運転に掛る費用に対して補助を行う。 ポンプ場 11箇所 ・土地改良事業(県費) ・用水機械維持管理事業 県費30%・市費40%・地元30%		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)										
	みよし市土地改良事業等補助金交付要綱 第6条 (土地改良事業・県費(6))		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ポンプ運転に伴う電気使用量</td> <td>kwh</td> </tr> <tr> <td>請求件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>			名称	単位	ポンプ運転に伴う電気使用量	kwh	請求件数	件	その指標	
	名称	単位											
	ポンプ運転に伴う電気使用量	kwh											
	請求件数	件											
その指標													
(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		みよし市土地改良区からの申請により市内11箇所(内県補助対象10箇所)におけるポンプ場の用水機利用実績表と電気使用量との確認を行いその電気使用料金との整合を確認し、みよし市土地改良区に対し40%の補助金(内県補助対象10箇所)支払事務を行った。											
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容											
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)											
みよし市内にある用水ポンプ		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>用水ポンプ数</td> <td>基</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>			名称	単位	用水ポンプ数	基	その指標				
名称	単位												
用水ポンプ数	基												
その指標													
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)											
用水ポンプを所有する地元工区に維持管理をしてもらう。		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>用水ポンプを有する地元工区数</td> <td>工区</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>			名称	単位	用水ポンプを有する地元工区数	工区	その指標				
名称	単位												
用水ポンプを有する地元工区数	工区												
その指標													
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)											
農業経営の安定のため農業支援を行う。		<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>受益者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>			名称	単位	受益者数	人	その指標				
名称	単位												
受益者数	人												
その指標													
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値					
(5)の活動指標		kwh	112,827	112,827	112,827	112,827	112,827	112,827					
		件	1	1	1	1	1	1					
(6)の対象指標		基	11	11	11	11	11	11					
(7)の成果指標		工区	8	8	8	8	8	8					
(8)の結果の成果指標		人	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461	1,461					
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	01	目	04		
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単位	985	985	1,048	1,048	1,048	1,048					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0	0					
	一般財源	千円	985	985	1,048	1,048	1,048	1,048					
人件費B		千円	1,374	1,490	1,490	1,490	1,490	1,490					
正職員従事時間×人数		時間×人	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2	200×2					
正職員以外の人件費		千円											
その他費用C		千円											
トータルコストA+B+C		千円	2,359	2,475	2,538	2,538	2,538	2,538					
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/基	214	225	231	231	231	231					
		千円/											
		千円/											

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630506農業用低圧ポンプ運営補助事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和40年代においてポンプ場を築造して から		特に課題・意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
農業用水の自然流下での供給不良箇所において、農地整備に合わせポンプ場を設置し、その運用補助を開始した。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化した内容	
変化している		農地転用等による受益地の減少	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	根拠法令	土地改良法
					この事務を行う根拠又は理由	優良農地を保全し優れた農業経営を行ってもらうためには、この事業が必要である。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容	
			できない	→		
			拡大	→		
			縮小	→		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容	
	できない	→				
	追加	→				
		→				
		絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	一定の成果は達成されておりこれを継続する。		
	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある → 内容		
	ない	→			類似事業との再編の可能性	ない
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない	→				
	受益者がいない	→				
		現状で適正				
		検討が必要				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

平成28 年度（ 27 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 28 年 10 月 31 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 630507 援農ネットみよし事業		主管課名 産業課								
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		課長名 加藤 雅也						
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち								
		基本事業	農業支援の推進								
	(1)事業の概要										
	地域農業の育成や市民の農業参画の促進等、地域の多様なニーズに対応する効率的・効果的な農業支援体制を確立する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名 称	単 位						
				農業研修受講者	人						
				その指標							
	(27年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等) 緑と花のセンター内に「援農ネットみよし」事務局を開設し、各種の農業支援事業を行う。就農支援事業は、野菜栽培を始めたい方を対象とした「農業ふれあいコース」及び野菜栽培の就農を希望する方を対象とした「就農者育成コース1年課程・2年課程」の農業研修を開催した。また、営農支援事業として、月2回の営農相談日を設け、農業経営や栽培方法等の相談を実施した。										
28年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	野菜入門コースを新設								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
農業研修参加者			名 称	単 位							
			農業ふれあいコース受講者	人							
			就農者育成コース1年課程受講者	人							
			就農者育成コース2年課程受講者	人							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
今後農業に関わりたい人が農業(野菜づくりなど)の基礎を習得できるよう農業研修の充実を図る、			名 称	単 位							
			農業研修受講者/農業研修申し込み者	%							
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
研修修了者が野菜の実践栽培ができるようにする。			名 称	単 位							
			農業研修修了者	人							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値			
(5)の活動指標		人	22	19	40	40	40	40			
(6)の対象指標		人	10	11	20	20	20	20			
		人	4	6	10	10	10	10			
		人	8	2	10	10	10	10			
(7)の成果指標		%	95	95	95	95	95	95			
(8)の結果の成果指標		人	22	19	30	30	30	30			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	06	項	01	目	01
(11)コスト		年度	26年度実績値	27年度実績値	28年度計画値	29年度目標値	30年度目標値	31年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	6,334	3,537	4,832	6,108	5,254	5,551			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	459	343	483	483	483	483			
	一般財源	千円	5,875	3,194	4,349	5,625	4,771	5,068			
人件費B		千円	11,763	11,333	11,333	11,333	11,333	11,333			
正職員従事時間×人数		時間×人	1,385 × 2	813 × 3	813 × 3	813 × 3	813 × 3	813 × 3			
正職員以外の人件費		千円	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250			
その他費用C		千円		4	4	4	4	4			
トータルコストA+B+C		千円	18,097	14,874	16,169	17,445	16,591	16,888			
単位あたりコスト		千円/人	1,810	1,352	808	872	830	844			
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	4,524	2,479	1,617	1,745	1,659	1,689			
		千円/人	2,262	7,437	1,617	1,745	1,659	1,689			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630507 援農ネットみよし事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成25年度 から			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修参加者の確保</li> <li>・研修修了者の就農サポート</li> </ul>		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
農業支援事業として開始した。						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない						
変化している			変化した内容			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
					根拠法令	みよし市援農ネット実施要綱	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	→	拡大 縮小	→	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	→	追加 拡充 絞込み	→	内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由 又は 内容	定年退職者や若者などが農業に親しむことができるように野菜入門コースの参加促進をする。		
						(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	内容			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)						ある ない	→
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	→	現状で適正 検討が必要	→		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						